般選抜Ⅱ期/Ⅲ期<大学入学共通テスト利用型> 募集要項2024

募集人員

一般選抜 Ⅱ 期/Ⅲ期<大学入学共通テスト利用型> … 入学定員の5%

出願資格 ※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業(見込)の方は1ページ下部をご確認ください。

次のいずれかに該当し、「令和6年度大学入学共通テスト」で本学が指定する3教科3科目以上を受験した者。

- 1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者。
- 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者。
- 3. 高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格検定)に合格した者、または2024年3月31日までに合格見込みの者。
- 4. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月修了見込みの者。
- 5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文 部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- 6. 文部科学大臣の指定した者。
- 7. 本学が、高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。
- 8. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2024年3月修了見込みの者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ※出願資格7で受験を希望される方は、出願開始の1カ月前までに広報入試課までお問い合わせください。
- ※卒業・修了・合格見込で入学試験に出願・合格し入学手続きを完了した者が、2024年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は、入学資格を取り消します。

提出書類 ※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業(見込)の方は2ページもご確認ください。

● インターネット志願票(写真データ不要)

調査書

出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

- ・調査書は、面接の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の5%となるよう換算し点数化します。調査書 に代わる書類を提出する受験生は、その値を一律に「3.5」とみなし換算します。
- ・廃校・被災・その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書を提出してください。
- ・必要に応じて上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・出願資格3または8に該当する方は、調査書に代わって以下の書類(原本)を提出してください。

大学入学資格検定に合格	合格成績証明書	
高等学校卒業程度認定試験に合格(見込)	合格成績証明書または 合格見込成績証明書	
外国の学校を卒業 (見込)	 出身高等学校の卒業(見込)証明書高等学校の卒業証書(Diploma)ではありません。 卒業証明書(Certificate of Graduation)または卒業見込証明書(Certificate of Expected Graduation)を提出してください。 出身高等学校の成績証明書出身高等学校長が作成した、高等学校在学全期間の成績証明書を提出してください。 	日本語または英語で記載された証明書を提出してください。 日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語に翻訳し、大使館・領事館・公証処などの公的機関(在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可)において、原本と訳本の内容に相違ないことの証明を受けた上で、原本と翻訳の両方を提出してください。 また、全ての書類に公的機関(在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可)の公印を必要とします。 ※詳細は2ページ「証明書の翻訳について」をで確認ください。

大学入学共通テスト成績請求票

インターネット志願票の貼付欄に貼り付けてください。

出願資格 ※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業(見込)の方

次の1・2のすべてに該当し、「令和6年度大学入学共通テスト」で本学が指定する3教科3科目以上を受験した者。

- 1. 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者、もしくはこれに準ずる者で文 部科学大臣の指定した者。
- 2. 出願時点で、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験(JLPT)における「N2」以上の資格保有者、もし くは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験(EIU)「日本語」における「読解」/「聴解・聴読解」の合計が「220点以上」の者。
- ※国費留学生で上記の日本語能力に該当しない場合は、出願開始の1ヶ月前までに広報入試課へ相談してください。
- ※卒業・修了・合格見込で入学試験に出願・合格し入学手続きを完了した者が、2024年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は、入学資格を取り消します。
- ※入学に際して必要な在留資格を取得することができない場合は、入学資格を取り消します。

各入試区分の出願書類郵送締切日までに簡易書留速達郵便にて郵送してください(締切日消印有効)。

ただし、国外から出願の場合は、出願書類郵送締切日までに必着とします。

本学所定の様式は神戸芸術工科大学ウェブサイト「入試情報」のページ(https://www.kobe-du.ac.jp/exam/download/)からダウンロードしてください。 ※書類は特に指定がないかぎり原本を提出してください。

※必要に応じて下記以外の書類の提出を求める場合があります。

● インターネット志願票(写真データ不要)

本学所定の様式に記入してください。

● 出身高等学校の卒業(見込)証明書

※高等学校の卒業証書(Diploma)ではありません。 卒業証明書(Certificate of Graduation)または卒業見込証明書 (Certificate of Expected Graduation)を提出してください。

● 出身高等学校の成績証明書

※出身高等学校長が作成した、高等学校在学全期間の成績証明書を 提出してください。

日本語または英語で記載された証明書を提出してください。

日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語また は英語に翻訳し、大使館・領事館・公証処などの公的機関(在学中 に限り日本国内所在の日本語学校も可)において、原本と訳本の 内容に相違ないことの証明を受けた上で、原本と翻訳の両方を提 出してください。

また、全ての書類に公的機関(在学中に限り日本国内所在の日本 語学校も可)の公印を必要とします。

※詳細は「証明書の翻訳について」をご確認ください。

▶ 本人であることを証明する書類

○全員………パスポートのコピー(氏名及び顔写真が記載されたページの見開きコピー)

〇日本国内在住者…パスポートのコピーに加えて、在留カードまたは外国人登録証明書の両面コピー

● 日本語能力についての証明書

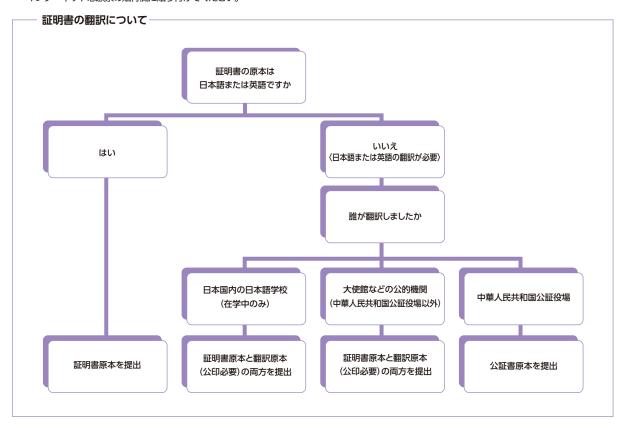
次のいずれか、または両方

- 〇日本語能力試験(JLPT)…合格結果通知書、日本語能力認定書、認定結果および成績に関する証明書のいずれか ※コピー可
- 〇日本留学試験(EJU) ……成績通知書、成績証明書、成績確認書のいずれか(コピー可)
 - ※成績確認書(コピー可)を提出する場合は、対象となる日本留学試験を下記のとおりとします。 成績通知書または成績証明書(コピー可)を提出する場合は、日本留学試験の実施年度や実施回は問いません。

対象となる日本留学試験 2022年度 第1回(6月実施) 2022年度 第2回 (11月実施) 2023年度 第1回(6月実施) 2023年度 第2回 (11月実施)

● 大学入学共通テスト成績請求票

インターネット志願票の貼付欄に貼り付けてください。



10,000円

入学試験日程

区分	出願期間(WEB) および検定料支払	出願書類郵送締切 ※1	試験日	合格発表 ※2	入学手続き 期間
一般選抜Ⅱ期 <大学入学 共通テスト利用型>	1/15(月) 00:00	検定料支払後 { 1/30(火) _{当日消印有効}	※本学での 独自の試験は	2/16(金)	合格発表 {
一般選抜Ⅲ期 <大学入学 共通テスト利用型>	2/5(月) 00:00 { 2/15(木) 23:59	検定料支払後 { 2/16(金) _{当日消印有効}	おこないません。	3/8(金)	合格発表

- ※1 出願書類について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。
 ※2 出願受付票は合格発表の2日前までに一斉配信します(郵送はいたしません)。
 インターネットエントリー/出願サイトよりダウンロードのうえ印刷し、お手元に保管ください。

選考・配点



教科•科目数/得点換算

「令和6年度大学入学共通テスト」の下記教科・科目から受験する科目を3教科3科目以上選択してください。最高得点の1教科1科目を190点満点に換算し、合否判 定に使用します。3教科3科目以上を受験していない場合は、共通テストの得点を無効とします。

教 科	グループ	出題科目
国語※1		『国語』
地理歴史・公民※2		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
地理歷文 五氏次2		「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』
数学	1	「数学I」、『数学I・数学A』
	2	「数学II」、『数学II·数学B』、『簿記·会計』、『情報関係基礎』
理科※3	1	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」
	2	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語※4		『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』

- ※1・・・・・・国語については、「近代以降の文章(2問100点)」と「古典(古文、1問50点)(漢文、1問50点)」に分け、得点の高い方で評価します。
- ※2・・・・・地理歴史・公民の同一教科内の2科目選択者については、それぞれ第1解答科目を合否判定に使用します。 ※3・・・・・理科に関して、基礎を付した科目は大学入学共通テストで解答した2科目の得点を合わせて1科目扱いとします。
- - 理科②で2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。
- ※4・・・・・・外国語について、『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』は筆記(200点)の得点を、190点満点に換算します。 『英語』は、リーディング(100点)とリスニング(100点)の合計(200点)を、190点満点に換算します。リーディングとリスニングは必ず両方とも受験してください。

POINT

- 成績優秀者を対象とした特待生制度あり! 500,000円を奨学金として給付
- 複数の学科の併願が可能! 最大4併願まで出願可能
- 本学での独自の試験なし!

出願に関する注意

- ●出願の流れの詳細は、「入試ガイド2024」8~11ページを参照してください。
- ●出願は簡易書留速達郵便に限ります。それ以外の受付は一切おこないません。
- ●必要書類の郵送は出願書類郵送締切日消印有効です。ただし国外から出願の場合は出願書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有 効ではありませんのでご注意ください。
- ●書類に不備のある場合は受理できません。
- ●いったん受理した出願書類は返却できません。
- ●入試において、氏名等に含まれる旧字体を常用漢字に置き換えて記載することがあります。
- ●書類は指定がない限り、原本を提出してください。
- ●自筆を要する内容は油性黒色ボールペン(細字、0.7mm程度)を使用してください。赤・青・緑色など黒色以外のものや、鉛筆、消せるボールペン(インク)の使用は不可とします。

受験に関する注意

- 1. 学科単位で選考をおこないます。
- 2. 2024年1月13日(土)・14日(日)に実施される大学入学共通テストを必ず受験してください。
- 3. 出願受付票は各自でダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所で切り取ったものをお手元に保管ください。合格発表の2日前になっても配信の通知が届かない場合は、広報入試課までお問い合せください。
- 4. 出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等及び入学検定料は返還しません。
- 5. やむを得ず日程や選抜方法などを変更する場合があります。神戸芸術工科大学ウェブサイトにて最新情報を確認してください。

その他

個別の入学資格審査

出願資格について、学校教育法施行規則第150条第7号により出願をしようとする場合は、個別の入学資格審査を受ける必要がありますので、各入学試験の出願開始の1ヶ月前までに広報入試課まで申し出てください。審査に必要な書類等については個別に指示します。

※朝鮮高級学校の出身者の方は、本学への出願に当該申請は不要としますが、大学入学共通テストへの出願に際し本学の入学資格認定書が必要な場合は、審査を省略のうえ認定書を交付します。認定書交付を希望する場合は大学入学共通テストの出願開始日の2週間前までに広報入試課まで申し出てください。

成績開示について

本学では、入学者選抜及びスカラシップ試験の結果について、受験生本人の成績開示請求に基づき、評点と合格(認定)最低点を開示します。詳細及び申請については以下URLをご参照ください。

https://www.kobe-du.ac.jp/exam/grade_disclosure_request/

個人情報の取扱いについて

出願の際に提出された住所・氏名・その他の個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切な管理を行い、入学者選抜、合格発表、入学手続き及びこれらに付随する事項、各種統計処理・分析を行うために利用します。前記業務を遂行するにあたり、機密保持契約を締結した業務委託業者に対して、業務に必要となる範囲で、提出された個人情報の全部または一部を提供することがあります。その場合、委託先に対し、安全かつ適切な管理を行うよう、本学が監督します。また、個人が特定されないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者等への情報公開に使用します。あらかじめご了承ください。

再受験時の入学検定料

●再受験時の入学検定料 ------ 5,000円

一般選抜Ⅱ期/Ⅲ期<大学入学共通テスト利用型>と他の区分の間に、再受験の入学検定料特例はありません。

【同一区分内の学科併願の入学検定料の特例】

※再受験とは、一度本学の2024年度入学試験の結果を受けた受験生が、当該年度に別の区分で再度受験することを指します。

合否等

- 1. 合否は郵送のみで本人宛に通知します(郵便事情により遅れることがあります)。電話等による問い合わせには一切応じられません。また、学内・ウェブサイトでの掲示もおこないません。
- 2. 同一入試区分で同一学科を複数科目受験する場合は、最も得点の高い科目が合否判定の対象となります。
- 3. 複数の学科で合格基準を満たしていた場合、志望順位が上位の学科のみ合格を通知します。

入学手続き

- 1. 複数の学科で合格基準を満たしていた場合は、合格通知書に記載の学科に入学手続きをしていただきます。
- 2. 合格発表後、入学手続き期間内に入学金・学費を納入し、必要書類(合格発表の際に案内)を提出してください。指定する期日までに手続きを完了しない場合は、 入学資格を取り消します。

入学金・学費等

(単位:円)

				(羊瓜・口)
	種別	前期 (入学手続き時納入額)	後期 (入学後10月納入額)	年間
	入学金(入学時のみ)	200,000		200,000
学費	授 業 料	525,000	525,000	1,050,000
費	教育充実費	275,000	275,000	550,000
	計	1,000,000	800,000	1,800,000

※その他の納入金

教育後援会会費 …… 40,000円(在学期間分) 学生フォーラム会費 …… 20,000円(在学期間分)

同窓会組織KDU-Net入会費 …… 10,000円

- ※次年度以降の納入金は、入学金を除く学費(授業料・教育充実費)の金額です。
- ※各学科によって異なりますが、教材費・実習費が必要となります。詳細は「入試ガイド2024」39ページ「初年度に必要な機材・用具」をご参照ください。

入学金の返還

入学生が本学大学院・学部卒業生の子女または兄弟姉妹、在学生の兄弟姉妹の場合は、当該入学生の入学金を入学後に返還します。 兄弟姉妹が同時に入学する場合は、入学金の徴収は1名分のみとし、余剰分を入学後に返還します。

※入学後に申請を要します。

入学前教育

本学では、新たな時代を切り拓く創造性豊かな研究者や指導的実務を担うクリエイターの養成に必要な素養(知識、観察力、論理的思考力、表現力、造形力、コミュニケーションカ、プレゼンテーションカ)や姿勢を持つ人材として育てることを修学の目的としています。そのため、入学予定者のみなさんには、入学までに、大学での学びの準備を整え、理解を深め、そして入学後スムーズに修学を進められるよう、入学前教育を受講していただきます。内容は「学科別課題」と「全学科共通課題」を柱とし、自宅学習プログラムと登校プログラムでの展開を予定しています。具体的な課題等は、各入試日程の入学手続き完了後(一部入試は合格発表後)に順次ご案内します。

2023年度入学生の一例

	自宅学習プログラム	登校プログラム
学科別課題	・推薦図書や映画映像の読書/鑑賞レポートの作成 ・デッサン、絵コンテ、キャラクター制作 ・フィールドリサーチ	・卒展見学 /自宅学習課題の講評
全学科共通課題	・日本語力、英語カテスト	・デッサン/クロッキー教室 ・コンピュータ教室 ※希望者のみ

[※]合格した入試区分、学科により内容が異なります。

※プログラム内容は変更することがあります。

入学辞退

入学手続き完了後に入学辞退を表明し、入学金以外の納付金の返還を希望される場合は、速やかに入学辞退届・納付金返還願(入学手続き書類に添付)に必要事項を記入の上、(受領済みの方は)入学手続き完了通知と一緒に、必ず2024年3月30日(土)までに到着するよう、簡易書留速達郵便で提出してください(必着)。期日を過ぎて提出された入学辞退届・納付金返還願に対しては、受理しかねますので納付金の返還はできません。

※納付金の返還については、上記書類を受理してから処理するまで3週間程度かかります。

アドミッションポリシー [入試で求める人物像]

芸術工学部

神戸芸術工科大学では、人間にかかわる関係諸学を総合的にとらえ展開する「芸術工学」の教育・研究を通じて、広い教養、専門的知識、能力、技術とコミュニケーション力を備えたデザイナー、アーティスト、クリエイターを養成する。それにあたり、芸術工学部では、必要な素養(知識、観察力、論理的思考力、表現力、造形力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力)を持つ人やそれらを学ぶ意欲を持つ人物を求める。

- ・教育内容が理解できるための、基礎的な知識・技能を持っている。
- ・ 人間と社会全般に対する興味、関心を持っている。
- ・表現することに対する意欲を持っている。
- ・自ら課題を発見し、創造的に考え、解決、行動しようとする意欲を持っている。
- ・大学での学びをとおして、人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。
- ・ 特定の分野で卓越した能力を持っている。

建築・環境デザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、都市からインテリアまでの多様な空間スケールを対象とする建築・環境デザインにおいて、都市・地域空間や生活環境などの質を持続的に向上させ、社会を持続可能な環境に変えていく力を身につけた空間デザイナーやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、多様な空間(環境)の創出・再生デザインのための基礎的知識をもとにしたリサーチからデザインを展開する力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・教育内容が理解できるための、基礎的な知識・技能を持ち、主 体的に学ぶことができる。
- ・ 人々が暮らす環境・空間について幅広い興味、関心を持っている。
- ・多くの人とのコミュニケーションを通して、相手の立場に立ち ながら自分の考えを構築し、表現する意欲を持っている。
- ・ 自ら学び未来を切り開く意欲をもち、社会や環境に対する観察 力によって自ら課題を見いだし、その解決に向けて柔軟に思考 できる。
- 大学での学びを通して、環境・空間のデザインを通して人々の 幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持って いる。
- ・ 建築・環境デザインに関する分野で卓越した能力を持っている。

生産・工芸デザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、デザイン的思考力をもって解決することで人々のくらしを豊かにするデザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、プロダクトデザイン、ファッション・テキスタイル、クラフトにおける専門性と幅広い知見、技術及び表現力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- 生活用品、電気製品、家具、雑貨、ファッション、テキスタイル、 ガラス、陶芸、ジュエリー、フィギュアなどライフスタイルに関わるデザインやアートに興味関心がある。
- ・論理的に分析する思考力と豊かな発想力がある。
- ・鋭い観察力と芸術的な表現力がある。
- ・社会で起こっている事象に目を向け、社会貢献に関心がある。
- ・思考の異なる人と話し合い、コミュニケーションが取れる。
- ・新たな目標に向かい、計画的に事柄を進めることができる。

ビジュアルデザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、時勢に対応する表現方法や伝達方法、横断的な発想や企画力を駆使し、ビジュアルデザイン分野における創造的な社会活動や芸術的表現を志し、デザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、グラフィック・コミュニケーションデザイン、WEB・デジタルデザイン、エディトリアルデザイン・イラストレーション領域におけるデジタルな手法と、古典的な手作業の修練、専門知識と実践的能力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・ グラフィック、広告、ブランディング、本、雑誌、Web、イラストレーション、絵本などに強い関心、興味を持っている。
- ・社会的事象や自然に対する優れた観察能力がある。
- ・論理的な批評・分析能力と、豊かな感性を持っている。
- ・ 周りの人との適切なコミュニケーションをとり、相手の立場に なって考え、表現ができる。
- ・新たな時代を切り開くデザインや表現に挑戦する意欲がある。

メディア芸術学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、芸術的感性をバックボーンとし、最新技術及び構造的知識をもって、創造的な表現活動を通じて社会に貢献するデザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、メディア芸術分野における専門性と幅広い知見、技術及び表現力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・ まんが・アニメ・映画・CG・ゲームなどのメディア芸術に対する 知的関心を持ち、懸命にその表現方法を学修していこうという 意欲を持っている。
- ・メディア芸術の制作を通じて、主体的に多様な人々と協議し、 学びを深めようとする。
- ・まんが・アニメ・映画・CG・ゲームなどを楽しむのが好きで、自 分の鑑賞力や表現力を高め、いずれは制作活動や研究を行い たいという意欲を持っている。
- ・メディア芸術の制作を通じて、個人や社会に対する自分の考え を発信していきたいという意欲を持っている。

お問合せ・

+ + KOBE DESIGN UNIVERSITY

広報入試課